

記

一 會社側ノ態度

1. 從業員噴瀝ニ對スル由答

取部本月一日從業員側ヨリ提出シタル噴瀝事項ニ對シテハ  
本月十一日後叙代表ニ對シテ年長課長ヨリ「第四項少年事業  
即時本雇ト為スベシ」件ハ「尚期間ヲ短テ成績優良ノ天  
ハ本雇ト為スヘシ

其他ハ全部不承認ノ旨ノ回答ヲ進ヘタリ

2. 第二次整理湯表

前叙款項不承認ノミナラス會社ハ予報ノ通り愈々第二次貸  
金整理ヲ湯表スヘク決シ

十月十一日午後二時ヨリ合三時ノ間ニ於テ交代引揚者中ヨ  
リ工務課從業員代表十名運輸課從業員代表十名ヲ各別ニ會

社事務所ニ召致（組合幹部ノミニテハ取揚ニ對スル煽動ノ  
虞アルニヨリ取揚中穩健分子ヲ混入）ニ支配人名田友三郎  
ヨリ

會社ノ減收必態並ニ減收対策トシテ減給ヲ行フノ止ムナキ  
ニ至リタル事情ヲ懇示シタル後規定改正ニ屬スル別紙内容  
印刷物數部宛テ手交翌日ヨリ減給實施方ノ湯表ヲ為ス事ア  
リタリ

二 從業員側ノ動靜

從業員中親友會坂東支部幹部等ニアリテハ窮境ニアル會社ハ  
最ニ提出セル噴瀝ニ對スル回答ト共ニ從業員ノ減給等ノ整理  
湯表ヲ為スヘク其ノ時機ハ早クモ十月十七、八日頃ナラント予  
想シ十月十日夜組合本部ニ於テ幹部會ヲ開催之カ對策ヲ協議  
シタルカ

會社ノ現境ニ對シテハ同情スヘキモノアルヲ以テ會社カ温